

FMM の書棚 から

第2回



小田 毘古氏
ワークスペースコンサルタント
WRCワークスペース・リサーチ・センタ代表

前号から始まったこの連載企画では、ファシリティマネジメント(FM)の第一人者たちがどんな本を読み、知識を深めているのか紹介しています。2回目は、日本ヒューレット・パッカードで長くFMに従事し、現在はワークスペースコンサルタントとしてご活躍中の小田毘古さん。「家のスペースも有効に使いたいのので、資料価値のある本以外は図書館を活用する」と語る小田さんが手元に置いている本とは？

- 1968年 早稲田大学商学部卒業
- 1973年 横河ヒューレット・パッカード(現日本ヒューレット・パッカード)入社
横浜、大阪業務課長、東京支社業務部長等。
- 1990年 同社不動産部創設と同時に初代部長。
神戸事業所、八王子事業所、府中事業所、市谷事業所等の建設、
ワークスペースにFM手法、新ワークスタイル導入など。
- 1998年 同社ワークスペース・サービス部門長
施設、総務、環境、健康、安全、セキュリティを統括管理組織の
立ち上げ
1997年-2002年に上記事業所を含めてニューオフィス賞を5回受賞
- 2002年 ワークスペース・リサーチ・センタを設立
10年にわたるFM実践をベースのコンサルティング活動

オフィス戦略の方向性は8年前の本に書いてあった



『ワークスペース戦略
オフィス変革による生産性の向上』
フランクリン・ベッカー、フリッツ・スティール / 著
鈴木信治 / 訳
日経BP社
2,136円(税抜)
1996年5月発行
ISBNコード:4-8222-9013-1

コーネル大学で人間生態学部教授(環境心理学、ファシリティマネジメント)を務めるベッカー博士の本が米国で発売されたのは1995年、今から8年前のことです。私は翌年に訳本をいただいて目を通したのですが、そのときは強く印象に残ったものの、ざっと目を通しただけで、手元に置いていました。最近になって、再び熟読してみたところ、改めて著者の先見性に感動しています。

私は日本ヒューレット・パッカード時代も、企業のコンサルタントを務めている現在も、ワークスペース戦略の重要性について強く訴えてきました。ところが、その内容とほとんど同じことが、すでにこの本には書かれているのです。「慎重に計画されたワークスペースは、高業績を生み出す可能性を秘めている。しかし日常業務に追われる経営者や上級管理職の多くが、ワークスペースの計画に際して自分たちが果たすべき役割を見過している」

序文にあるように、多くの経営者はワークスペースの真の価値についてあまりに無頓着です。特に日本では、今でもこの問題がFMを本格的に進めるうえでの壁になっている。だからこそ、ファシリティマネジャーはもっと明確なオフィスのビジョンを持ち、経営トップを説得していかなければならないのです。そのためにも、ワークスペース戦略の"原点"を示してくれる本書は、ぜひ読んでおいてほしい一冊だと思いますね。

ワークスペース戦略の重要性を
経営者にアピールする「虎の巻」

FM導入のコストメリットを具体的に解説

『ファシリティコスト 痛みなきリストラの実践』
一箭憲作 / 著 鶴沢昌和 / 監修
東洋経済新報社
1,800円(税抜)
2003年2月発行
ISBNコード:4-492-60124-4



『コストマネジメント入門』
伊藤嘉博 / 著
日本経済新聞社
860円(税抜)
2001年10月発行
ISBNコード:4-532-10842-X

『キャッシュフロー経営入門』
中沢恵、池田和明 / 著
日本経済新聞社
830円(税抜)
1998年11月発行
ISBNコード:4-532-10777-6

ファシリティマネジャーが経営者にワークスペース戦略の重要性をアピールするときには、その思想や哲学を訴えることが大事ですが、同時に「FMの導入によってどれだけコスト的なメリットがあるのか?」といった数字を示さなければ、納得してもらえないでしょう。そのとき役に立つのが、JFMA(日本ファシリティマネジメント推進協会)でも活躍されている一箭憲作さん(コクヨ株式会社 オフィス研究所)が、最近、書かれた本です。

日本の経営者はリストラというすぐ人員削減、つまり「首切り」を頭に思い浮かべます。しかし、多くの企業においてファシリティコストを10%ほど下げることができれば、それは何十人分、何百人分もの人件費を生み出すのです。本書はこのような具体的な計算例を数多く示して、ファシリティマネジャーのワークスペース計画づくりを助けてくれます。

さらに、財務的な知識を補強するには、日経文庫の2冊も併読するといいでしょう。経営学関係の本は内容的に難しく、この分野の知識の少ない人にとっては通読するのは大変です。しかし日経文庫のシリーズはわかりやすいうえ、価格的にも手頃なので、ファシリティマネジャーの参考書としてお薦めできます。